

第 34 回 全道フットサル選手権大会 2023 U-12 女子の部 (旧:全道少女フットサル大会) 開 催 要 項

2023 年 12 月 7 日に赤字を更新

1. 主 旨 小学生年代の女子フットサル競技会を行ない、フットサルの楽しさを伝えることでフットサルの底辺の拡大及び技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とする。
2. 名 称 第 34 回 全道フットサル選手権大会 2023 U-12 女子の部
(旧大会名:全道少女フットサル大会)
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 オホーツク地区サッカー協会
5. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会、
北見市教育委員会、公益財団法人北見市スポーツ協会
6. 期 日 2023 年 12 月 16 日(土) ～ 12 月 17 日(日)
7. 会 場 ・北海道立北見体育センター
北海道北見市東陵町 27 番地 TEL: 0157-23-3131
・北見市立体育センター
北海道北見市東陵町 27 番地 TEL: 0157-31-2333
8. 参 加 資 格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① (公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。)に「フットサル 4 種」の種別で加盟登録したチームに所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
 - ② 前項のチームに所属する 2011 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。女子に限る。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① JFA に「4 種」の種別で加盟登録したチームに所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
 - ② 前項のチームに所属する 2011 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。女子に限る。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 - (3) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - (4) 下記本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
 - ① フットサルチームの場合 登録料 2,000 円
 - ② サッカーチームの場合 登録料 4,000 円
 - (5) 当該年度の(一社)北海道フットサル連盟(以下、「HFF」という。)に加盟したチーム。(HFF のフットサル登録料の振込完了を以って加盟したチームとする。)
9. 参加チーム数 参加チーム数は、24 チーム以内とし、これを超えた場合は、単独のチーム及び合同チームを優先とし、一つの加盟登録チームからの複数参加チームに調整を依頼する。その後は厳正なる抽選とする。
(参加チーム数は、HKFA フットサル委員会及び主管 FA が協議して決定する。)
10. 大会形式
 - (1) 大会形式は参加チーム数に応じて、HKFA フットサル委員会及び主管 FA にて決定する。
 - (2) 原則 1 ブロック 3 チームによる予選ラウンド(総当り戦)及び決勝ラウンドを行う。
なお、参加チーム数により変更・調整する場合がある。

11. 競技規則

12. 競技会規定

(3) 決勝ラウンドは、予選ラウンド各ブロックの成績上位 1 チームによる 8 チームのノックアウト方式で行う。

(4) 敗者による交流戦を行なう。(最低 3 試合は保障する。)

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

ピッチサイズは、原則として 32m × 16m とするが、使用する体育館の形状により変更する場合がある。

・センターサークル: 半径 2.5m

・ペナルティーエリア四分円の半径: 5m

・ペナルティーマーク: 5m

・第 2 ペナルティーマーク: 8m

・交代ゾーンの長さ: 4m

・タイムキーパーの机の前のエリア: ハーフウェーラインの両端からそれぞれ 4m

(2) 守備側競技者のボール等から離れる距離

・フリーキック: 4m

・コーナーキック: 4m

・キックイン: 4m

(3) 試合球は、ミカサ製 ALMUNDO (FS350B-YP) 3 号ボールとする。

(4) 競技者の数

・競技者の数: 5 名

・交代要員の数: 9 名以内

・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 2 名以内

(5) ベンチに入ることのできる人数は 13 名以内(交代要員 9 名、役員 4 名以内)とする。

(6) ユニフォーム

① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに携行すること。

なお、本大会はグラスルーツとして、副ユニフォームと GK ユニフォームはビブスの代用も可とする。アンダーシャツの色は問わないが努力すること。

② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。

③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

⑤ 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

⑥ ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

⑦ その他、ユニフォームに関する事項については、(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。

- (7) 靴
キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない）。なお、チーム役員にも適用する。
- (8) ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (9) 試合時間
① ・予選ラウンド:16 分間(各 8 分間からなる 2 つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバル 3 分(第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで)とする。
・決勝ラウンド:16 分間(各 8 分間からなる 2 つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバル 3 分(第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで)とする。
・交流トーナメント:30 分間(各 15 分間からなる 2 つのピリオド)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバル 3 分(第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで)とする。
② 参加チーム数により試合時間を変更・調整することがある。
- (10) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
① 決勝ラウンドの 1 回戦から準決勝において勝敗が決定しない時は、PK 方式により勝敗を決定する。
② 決勝において勝敗が決定しない場合は、6 分間(各ピリオド 3 分間)の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。
③ 延長戦に入る前のインターバルは 2 分間とする。
④ PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。
⑤ 予選ラウンドの順位決定方法
勝点(勝利 3 点、引き分け 1 点、敗戦 0 点)の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝点合計が同一の場合は、次の各号の順序により決定する。
① 当該チーム内の対戦成績
② 当該チーム内の得失点差
③ 当該チーム内の総得点数
④ グループ内の総得失点差
⑤ グループ内の総得点数
⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
(ア) 警告 1 回 1 ポイント
(イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント
(ウ) 退場 1 回 3 ポイント
(エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント
⑦ 抽選
- (11) タイムアウトは、適用しない。
- (12) 競技規則第 8 条に定められているキックオフの進め方に関し、本大会ではホームチームは存在しないものとして、対戦表の左(上)側に記載されたチームが、第 1 ピリオドにピッチに向かって左側のベンチに入り、右側のゴールに攻める。
- (13) 主審がコインをトスし、トスに勝ったチームが第 1 または第 2 ピリオドのどちらでキックオフを行うのかを決める。
- 準決勝及び決勝戦に配置する。

14. 懲 罰
- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
 - (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
 - (3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
 - (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
 - (5) 本大会の大会規律委員会は、警告の累計 2 回による退場処分、及び出場停止処分 1 試合までの懲罰問題を処理する。
 - (6) 大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は 2 名以上で構成すること。
 - (7) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

15. 参 加 料 等 参加料 40,000 円(消費税率 10%込)

16. 参 加 申 込
- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 20 名・役員 4 名とする。
 - (2) 参加申込は、所定の書式(下記(7)申込先(A))に記載の a ~ d)を下記(5)の期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てに E-mail で送付すること。チームから提出された書式 a ~ d は所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)及び(C)に送付される。
※チームは事前に所属地区サッカー協会の申込みアドレスを確認すること。
 - (3) 参加料 40,000 円(消費税率 10%込)は申込みと同時に申込先(C)へ納入すること。
 - (4) 親権者の承認印のある親権者同意書を下記(5)の期日までに申込先(B)に送付すること。なお、2023 年度中に提出済みの場合は不要。
 - (5) 申込締切日: 2023 年 11 月 28 日(火)15 時まで厳守
 - (6) 上記(5)申込締切日以降の参加申込書の内容変更について、以下の通りとする。
所属地区サッカー協会を通じて所定の書式にて提出すること。
 - ① 選手の変更は、原則認めない。2023 年 12 月 11 日(月)15 時まで認める。上記 8.参加資格を満たし、記載し得る選手の上限 20 名を超えない範囲で追加及び変更を認める。所属地区サッカー協会を通じて所定の手続を行なうこと。
 - ② 役員の変更は、2023 年 12 月 12 日(火)15 時まで認める。

- (7) 申 込 先
- (A) 所属地区サッカー協会事務局
 - a 参加申込書(E-mail)
※選手登録番号を必ず記載のこと。
 - b ユニフォームカラー報告用紙(E-mail)
※1 ユニフォーム正副、裏表の写真貼付のこと。
※2 デザイン画は不可。
 - c プライバシーポリシー同意書(E-mail)
 - d 懲罰処分についてのアンケート(E-mail)
 - (B) (公財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41
北海道フットボールセンター 内
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101
・親権者同意書(郵送) ※チーム対応

(C) オホーツク地区サッカー協会
〒090-0067 北見市緑ヶ丘1丁目 9-20
E-mail: okfa1979@gmail.com
・参加料 40,000 円(消費税率 10%込)
[大会参加料振込口座]
ゆうちょ銀行 九九八支店
普通 0269895
オホーツク地区サッカー協会

17. 組 合 せ 組み合わせは、(公財)北海道サッカー協会において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。
<https://www.hfa-dream.or.jp/> (大会情報・フットサル)
18. 帯 同 審 判 (1) JFA フットサル 4 級以上の資格を有する審判員を 2 名以上帯同させること。
(2) 帯同審判員は、予選ラウンドと決勝ラウンドでは主に副審を担当する。
(3) 帯同審判員は、チーム役員(監督を含む)を兼ねることができるが、担当する審判業務を優先すること。
(4) 審判員を帯同出来ない時には、審判不帯同料 16,500 円(税込)を申込先(C)に納入すること。(不帯同 1 名につき 8,250 円とする。)
19. 監 督 会 議 (1) 日 時 : 2023 年 12 月 6 日(水)19 時 30 分から
(2) 会 場 : WEB 会議方式
会議用 URL は後日チーム連絡責任者宛てに送付する。
20. 開 会 式 実施しない。
21. 表 彰 及び閉会式 (1) 優勝、準優勝チームには HKFA から表彰状を授与する。**第 3 位のチームには HFF から表彰状を授与する。**なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。
(2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。
22. 負 傷 及 び 事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 選手はスポーツ安全保険または、それに準じた保険(物損等損害賠償が対象となるもの)に加入していること。
23. そ の 他 (1) マッチコーディネーションミーティング(以下「MCM」という。)
① 1 回戦は監督会議時に併せて実施する。
② 2 回戦以降は各試合競技開始時間の 40 分前(ただし、第 1 試合は試合開始 30 分前)に行う。
③ MCM は、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下で行う。ただし、準決勝及び決勝においては、マッチコミッショナーが加わり行うこととする。
(ア) 選手証のチェックを 1 回戦の MCM にて行う(MCM の際、各チーム持参すること)。
(イ) FP 及び GK それぞれの正副 2 種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。
(ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行う。
(2) メンバー表および選手証は、各試合 40 分前の MCM(1 回戦は大会本部)の時に提出すること。なお、2 回戦以降は特に指示がない限り選手証の提出は不要。

(3) 選手証

各チームの登録選手は、JFA 発行の選手証を試合会場に持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。なお、選手証を確認できない選手は、試合の出場を認めない場合がある。

※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンや PC 等の画面に表示したものは原則として認めない。

- (4) チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区サッカー協会を通じて電子メールにより(公財)北海道サッカー協会に理由及び代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で主管協会第4種委員長に連絡すること。
なお、監督が無断欠席の場合は、そのチームは原則試合出場を認めないものとする。
- (5) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (6) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (7) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。スポーツドリンクを摂取する場合は主管の指示に従うこと。
- (8) 本大会にあたっては、以下通知の通りとする。
『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後の HKFA 主催事業について(通知)』 <https://www.hfa-dream.or.jp/information/20230519-02/>
- (9) 組み合わせ決定後にチームが参加を辞退した場合、既に支払われた参加料については返却しないこととする。
- (10) 本開催要項に記載のない事項については、HKFA フットサル委員会にて決定する。

以上